

令和4年度に終期を迎える補助金の見直し状況等一覧

1. 補助割合が2分の1を超える補助金

No.	所管部局 所管課	区 分	補助金名	補助団体名	開始 年度	上段：補助金額 下段：事業費額 (単位:千円)				前回のチェックシートの内容			見直し状況（結果）	
						R2 決算	R3 決算	R4 決算	R5 予算	見直しの 方向性	1/2以下へ の見直し	見直しの内容	分類	左記の内容
1	農林水産部 農務課	国道等	環境保全型農業促進補助金	たねまき倶楽部	H 2 9	0 0	0 0	0 0	0 0	現行のまま補助を継続	—	・自然環境の保全を図り、安心で安全な低農薬・無農薬野菜を生産することに資することができており、また、補助割合については、国および道の実施要綱に定められた交付単価に基づき事業を実施しているため、現行のまま補助を継続した。	現行のまま補助を継続	・近年補助事業の活用実績はないものの、自然環境の保全および安心で安全な低農薬・無農薬野菜の生産に資する取組であり、また、補助割合については、国および道の実施要綱に定められた交付単価に基づき事業を実施しているため、現行のまま補助を継続した。
2	農林水産部 農務課	国道等	新規就農促進補助金	各個人	H 2 4	7,500 7,500	7,930 7,930	9,881 9,881	9,000 9,000	現行のまま補助を継続	—	・給付金の給付を行うことで経営不安定な新規就農の初期段階において、一定の所得が確保され、農業経営の安定化が図られており、補助金額については、国および道の実施要綱等に基づき事業を実施しているため、現行のまま補助を継続した。	現行のまま補助を継続	・経営不安定な新規就農の初期段階において、一定の所得が確保され、農業経営の安定化が図られており、補助金額については、国および道の実施要綱等に基づき事業を実施しているため、現行のまま補助を継続した。
3	子ども未来部 子ども企画課	条例等	学生生活支援事業費補助金	公立はこだて未来大学ほか16法人	R 4	—	—	55,549 55,549	—	—	—	—	・新型コロナウイルス感染症の5類感染症への移行が決定され、経済活動が正常化しつつあることから、令和4年度をもって廃止した。	廃止

令和4年度に終期を迎える補助金の見直し状況等一覧

1. 補助割合が2分の1を超える補助金

No.	所管部局 所管課	区分	補助金名	補助団体名	開始 年度	上段：補助金額 下段：事業費額 (単位：千円)				前回のチェックシートの内容			見直し状況（結果）	
						R2 決算	R3 決算	R4 決算	R5 予算	見直しの 方向性	1/2以下へ の見直し	見直しの内容	分類	左記の内容
4	市民部 交通安全課	団体運営	函館市交通安全推進委員会補助金	函館市交通安全推進委員会	H 3	2,000 2,199	2,000 2,197	2,000 2,286	1,960 2,130	現行のまま補助を継続	—	・函館市が主体となり各関係団体に呼びかけを行い、各種啓発活動を積極的に展開し、交通安全思想の普及徹底を図ることにより、市内における交通事故発生件数等は大幅に減少しているが、高齢者が犠牲となる事故の割合は高くなっている。今後においても、交通事故防止に向けた、さらなる活動が必要なことから、現行のまま補助を継続した。	見直したうえで補助を継続	・函館市が主体となり、各交通安全関係団体に呼びかけを行い、各種啓発活動を積極的に展開し、交通安全思想の普及徹底に努めており、市内における交通事故発生件数等は大幅に減少しているが、高齢者が犠牲となる事故の割合は高くなっている。今後においても、交通事故防止に向けた、さらなる活動が必要であるが、啓発等に係る費用の見直しなどにより、補助金の縮減に努めた。
5	市民部 交通安全課	団体運営	函館市交通安全指導委員会補助金	函館市交通安全指導委員会	S 4 9	5,600 6,076	5,600 6,065	5,600 6,511	5,500 6,216	現行のまま補助を継続	—	・ボランティアとして市等と一体となり、各種啓発活動を積極的に展開し、交通安全思想の普及徹底を図ることにより、市内における交通事故発生件数等が大幅に減少している。今後においても、交通事故防止のため、さらなる活動が必要なことから、現行のまま補助を継続した。	見直したうえで補助を継続	・ボランティアとして市等と一体となり、各種啓発活動を積極的に展開し、交通安全思想の普及徹底に努めており、市内における交通事故発生件数等が大幅に減少していることから、組織運営に係る費用の見直しなどにより、補助金の縮減に努めた。
6	子ども未来部 次世代育成課	団体運営	函館市子ども会育成連絡協議会運営事業補助金	函館市子ども会育成連絡協議会	S 3 9	889 972	485 529	387 423	1,027 1,208	見直ししたうえで補助を継続	—	・子ども会関係団体に対して補助金を支出している他都市の会費収入の状況を調査し、積算基準を定めた要綱の作成に向けて準備を進めていたが、当該団体の事業目的を達成するための手段について、団体と協議のうえ、改めて幅広に検討する。	見直したうえで補助を継続	・他都市の会費収入の状況調査結果を踏まえ、積算基準を定めた要綱の作成を進める。

令和4年度に終期を迎える補助金の見直し状況等一覧

2. 長期化・既得権化している事業

No.	所管部局 所管課	区 分	補助金名	補助団体名	開始 年度	上段：補助金額 下段：事業費額 (単位：千円)				前回のチェックシートの内容		見直し状況（結果）	
						R2 決算	R3 決算	R4 決算	R5 予算	見直しの 方向性	見直しの内容	分類	左記の内容
1	保健福祉部 高齢福祉課	国道等	老人クラブ運営費 補助金	単位老人クラブ	S 3 8	8,065 25,066	7,221 22,041	6,505 23,365	6,672 24,166	現行のま ま補助を 継続	・老人クラブの地域に根ざ した活動は、生きがいつく りや介護予防にも貢献して おり、安定的な運営を図る ため、現行のまま補助を継 続した。	現行の まま補 助を継 続	・老人クラブの地域に根ざ した活動は、生きがいつく りや介護予防にも貢献して おり、安定的な運営を図る ため、現行のまま補助を継 続した。
2	市民部 市民・男女 共同参画課	条例等	函館市女性会議補 助金	函館市女性会議	S 6 1	141 217	200 861	200 1,926	200 1,905	現行のま ま補助を 継続	・当該補助金は、市内の女 性団体活動の推進や男女共 同参画に関する講演会等の 開催に要する経費であり、 補助金の継続がなければ今 後の活動が困難であること から、今後も支出経費の節 減に努めることとし、現行 のまま補助を継続した。	現行の まま補 助を継 続	・当該補助金は、市内の女 性団体活動の推進や男女共 同参画に関する講演会等の 開催に要する経費であり、 補助金の継続が無ければ今 後の活動が困難であること から、現行のまま補助を継 続した。
3	市民部 市民・男女 共同参画課	団体運営	函館市町会連合会 補助金	函館市町会連合 会	S 4 6	10,000 18,311	10,000 18,294	10,000 18,636	10,000 22,555	現行のま ま補助を 継続	・当該団体は、各町会に共 通する諸問題の研究討議を する推進母体として、また 市と住民を繋ぐパイプ役と して必要不可欠であること から、当該団体の安定した 運営を図るため、現行のま ま補助を継続した。	現行の まま補 助を継 続	・当該団体は、各町会に共 通する諸問題の研究討議を する推進母体として、また 市と住民を繋ぐパイプ役と して必要不可欠な団体であ ることから、当該団体の安 定した運営を図るため、現 行のまま補助を継続した。

令和4年度に終期を迎える補助金の見直し状況等一覧

2. 長期化・既得権化している事業

No.	所管部局 所管課	区 分	補助金名	補助団体名	開始 年度	上段：補助金額 下段：事業費額 (単位：千円)				前回のチェックシートの内容		見直し状況（結果）	
						R2 決算	R3 決算	R4 決算	R5 予算	見直しの 方向性	見直しの内容	分類	左記の内容
4	市民部 くらし安心課	団体運営	函館市中央地区防 犯協会補助金	函館市中央地区 防犯協会	H元	620 2,576	620 2,563	620 2,597	620 2,631	現行のま ま補助を 継続	・平成30年度から分担金の単価を増額し、自主財源の確保に努めた。 ・自主財源の確保や経費削減等の内部努力を進める必要があるが、団体の目的達成のため、現行のまま補助を継続した。	現行のま ま補助を 継続	・犯罪防止は、地域住民の協力のもとに防犯活動を展開することが不可欠であり、今後も団体の目的達成および育成強化のほか、多くの被害が発生している特殊詐欺被害防止のためのより一層の活動推進を図る必要があることから、現行のまま補助を継続した。
5	市民部 くらし安心課	団体運営	函館西防犯協会補 助金	函館西防犯協会	S 3 9	260 1,631	260 1,622	260 1,611	260 1,611	現行のま ま補助を 継続	・自主財源の確保や経費削減等の内部努力を進める必要があるが、団体の目的達成のため、現行のまま補助を継続した。	現行のま ま補助を 継続	・犯罪防止は、地域住民の協力のもとに防犯活動を展開することが不可欠であり、今後も団体の目的達成および育成強化のほか、多くの被害が発生している特殊詐欺被害防止のためのより一層の活動推進を図る必要があることから、現行のまま補助を継続した。
6	市民部 交通安全課	団体運営	函館中央交通安全 協会補助金	函館中央交通安 全協会	S 3 2	1,440 3,794	1,440 3,491	1,440 3,438	1,440 3,616	現行のま ま補助を 継続	・警察・市などの関係機関・団体と連携し、各種交通安全活動を積極的に展開し、交通安全思想の普及徹底を図ることにより、市内における交通事故発生件数は大幅に減少しているが、高齢者が犠牲となる事故の割合は高くなっている。今後においても、交通事故防止に向けた、さらなる活動が必要なことから、現行のまま補助を継続した。	現行のま ま補助を 継続	・警察・市などの関係機関・団体と連携した各種交通安全活動を積極的に展開し、交通安全思想の普及徹底に努めており、市内における交通事故発生件数は大幅に減少しているが、高齢者が犠牲となる事故の割合は高くなっていることから、今後も、交通事故防止に向けた、さらなる活動が必要である。一方、活動に使用する啓発資材等の価格の高騰などにより、団体の事業運営が影響を受けており、財源の確保や運営経費の見直しに取り組んでいるが、厳しい状況にあることから、現行のまま補助を継続した。

令和4年度に終期を迎える補助金の見直し状況等一覧

2. 長期化・既得権化している事業

No.	所管部局 所管課	区 分	補助金名	補助団体名	開始 年度	上段：補助金額 下段：事業費額 (単位:千円)				前回のチェックシートの内容		見直し状況 (結果)	
						R2 決算	R3 決算	R4 決算	R5 予算	見直しの 方向性	見直しの内容	分類	左記の内容
7	市民部 交通安全課	団体運営	函館西交通安全協 会補助金	函館西交通安全 協会	S 3 3	670 2,969	670 2,898	670 2,900	670 2,870	現行のま ま補助を 継続	・警察・市などの関係機 関・団体と連携し、各種交 通安全活動を積極的に展開 し、交通安全思想の普及徹 底を図ることにより、市内 における交通事故発生件数 は大幅に減少しているが、 高齢者が犠牲となる事故の 割合は高くなっている。今 後においても、交通事故防 止に向けた、さらなる活動 が必要なことから、現行の まま補助を継続した。	現行の まま補 助を継 続	・警察・市などの関係機 関・団体と連携した各種交 通安全活動を積極的に展開 し、交通安全思想の普及徹 底に努めており、市内にお ける交通事故発生件数は大 幅に減少しているが、高齢 者が犠牲となる事故の割合 は高くなっていることか ら、今後も、交通事故防止 に向けた、さらなる活動が 必要である。一方、活動に 使用する啓発資材等の価格 の高騰などにより、団体の 事業運営が影響を受けてお り、財源の確保や運営経費 の見直しに取り組んでいる が、厳しい状況にあること から、現行のまま補助を継 続した。
8	市民部 くらし安心課	団体運営	函館消費者協会補 助金	特定非営利活動 法人函館消費者 協会	S 4 3	670 1,255	670 1,293	670 1,279	670 1,350	現行のま ま補助を 継続	・自主財源の確保や経費削 減等の内部努力を進める必 要があるが、団体の目的達 成のため、現行のまま補助 を継続した。	現行の まま補 助を継 続	・複雑・多様化している消 費者問題に対応するため、 同協会が果たす役割はます ます大きくなると考えら れ、現行のまま補助を継続 した。
9	保健福祉部 地域保健課	団体運営	函館市医師会看 護・リハビリテー ション学院運営費 補助金	公益社団法人 函館市医師会	R 2	2,700 135,506	3,700 247,139	4,700 355,981	4,700 355,341	現行のま ま補助を 継続	・本補助金は道南で唯一の 理学療法士・作業療法士養 成校に対し、令和2年度か ら交付を開始し、同校の教 育内容の充実へ寄与してき た。当該リハビリテーショ ン職の育成および安定的供 給ならびに若者の市外流出 の抑制を図るため、同校へ の補助は現行のまま継続す る。	現行の まま補 助を継 続	・本補助金は道南で唯一の 理学療法士・作業療法士養 成校に対し、令和2年度か ら交付を開始し、同校の教 育内容の充実へ寄与してき た。当該リハビリテーショ ン職の育成および安定的供 給ならびに若者の市外流出 の抑制を図るため、現行の まま補助を継続した。

令和4年度に終期を迎える補助金の見直し状況等一覧

3. 1, 2以外の事業

No.	所管部局 所管課	区分	補助金名	補助団体名	開始 年度	上段：補助金額 下段：事業費額 (単位：千円)				前回のチェックシートの内容		見直し状況（結果）	
						R2 決算	R3 決算	R4 決算	R5 予算	見直しの 方向性	見直しの内容	分類	左記の内容
1	子ども未来部 子育て支援課	国道等	ひとり親家庭高等学校卒業程度認定試験合格支援事業	各個人	H28	0 0	0 0	95 95	525 525	現行のまま補助を継続	・毎年問い合わせがあるが、受講開始に至らないケースが多い。令和元年10月の問い合わせで、既に受講を開始しており受給要件に満たない者がいたなど需要があることから、現行のまま補助を継続した。	現行のまま補助を継続	・高卒認定を取得することにより、応募できる求人募集の幅が広がり、ひとり親家庭の自立につながることから、現行のまま補助を継続した。
2	経済部 食産業振興課	条例等	魚種転換支援事業補助金	函館市内のイカ加工業者	H30	38,870 87,740	8,324 16,649	8,265 16,530	15,640 31,280	見直したうえで補助を継続	・令和元年度にとりまとめた「函館市食の産業化推進事業調査業務研究成果報告書」から、本事業のニーズは今後も継続すると推察され、実績もあることから、補助制度の内容を見直しつつ、引き続き補助を継続した。	見直したうえで補助を継続	・本事業は、事業者へのヒアリングや過去の実績から、必要があると推察されたため、現行のままで補助を継続した。一方、令和4年度で制度設立から5年を迎え、一定程度の支援が行き渡ったとも考えられることから、令和5年度中に事業内容を見直すこととし、新たな支援策を検討する。
3	教育委員会 学校教育部 学校再編・地域連携課	条例等	通学バス運行経費補助金	陣川あさひ町会	H23	3,309 10,114	2,750 8,250	3,930 8,250	4,110 8250	見直したうえで補助を継続	・令和4年度以降、通学バスの運行に要する経費の3分の1の額に加え、当分の間、予算の範囲内において、運行に必要な不足分について補助することとした（運行経費の2分の1を上限とする）。	見直したうえで補助を継続	・令和5年度以降、通学バス等の運行に要する経費（事務的経費を除く）から当該通学バスを利用する児童生徒の保護者負担金（函館市教育委員会と通学バス等を運行する団体が協議して決定した額）の総額を控除した額について補助することとした。
4	教育委員会 学校教育部 保健給食課	条例等	函館市学校等給食食材購入費支援補助金	市立学校の校長または園長	R4	-	-	51,545 51,545	105,404 105,404	-	-	その他	・給食費の保護者負担を増やすことなく、市立学校の児童、生徒および園児に栄養バランスの良い給食を提供するため、物価高騰による食材価格高騰の状況を見極めながら、給食食材購入費の支援額や必要性について、適宜検討する。